

利根中央病院を受診された患者様へ

当院では下記臨床研究を実施しております。本研究対象者に該当する可能性のある方で、自身の診療情報を提供することを希望されない方は、「不同意書」の提出をお願いします。
※「不同意書」は病院 1 階 総合支援センターにあります。

研究名	大腿骨頸部骨折患者の痛みや運動機能と FIM の関係性について
承認番号	臨研倫審 2025 年度-8
当院における 研究責任者	リハビリテーション室 理学療法士 茂木 成介
他施設における 研究責任者	-
研究目的	代替近位部骨折患者の経過は様々であるが、痛みの有無や痛みの捉え方により運動機能や ADL への影響を感じる。痛みの破局的思考は術後疼痛や機能に影響を及ぼすとされており、本研究では入院時の破局的思考の程度が退院時の FIM や運動機能にどのように影響するか明らかにすることを目的とする。
研究期間	2025 年 7 月 28 日 ～ 2025 年 12 月 31 日
研究対象となる方	大腿骨頸部骨折または大腿骨近位部骨折の診断を受け、当院回復期リハビリテーション病棟に 2024 年 4 月から 2025 年 12 月までに入棟した方。認知機能の低下がある方は除外する。
研究方法	調査項目は、基本情報として年齢、性別、在院日数、退院先、回復期経過日数と FIM(入/退棟時合計点、運動・認知小計)を後方視的に電子カルテから収集。機能面は 10m 歩行試験、Frail-CS10 にて測定。痛みは定期的な NRS と破局的思考をアンケートにて調査。また、意識調査としてバイタリティインデックスを評価。
他施設への試料及び 情報提供の有無	なし
個人情報の取扱い	個人を特定可能な情報は扱わない。
利益相反の有無	なし
(お問い合わせ先)	TEL : 0278-22-4321